

## 「ART OSAKA 2026」 来年5月末に開催決定！

新拠点「グラングリーン大阪」で進化するGalleriesセクションにご期待ください



1. コングレスクエアが位置するグラングリーン大阪 南館外観

このたび(一社)日本現代美術振興協会(APCA)は、「ART OSAKA 2026 Galleriesセクション」を、コングレスクエア グラングリーン大阪（うめきた）を新会場とし、2026年5月29日(金)～31日(日)の日程で開催いたします。大型作品やインスタレーションに特化した「ART OSAKA 2026 Expanded セクション」は、引き続きクリエイティブセンター大阪（北加賀屋）にて、5月28日(木)～6月1日(月)の日程で開催いたします。

Galleriesセクションの新会場となるコングレスクエア グラングリーン大阪は、大阪駅うめきた地下口に直結するアクセス至便な場所に「みどり、イノベーション、共創」をテーマにした緑豊かな都市公園エリア内に位置します。周辺には大手企業の本社オフィス、5つ星ホテル、都市型温泉施設、タワーマンションや商業施設などが集積する、今最も注目を集める最新スポットです。Expandedセクションの会場であるクリエイティブセンター大阪は、アートエリアとして名高い北加賀屋に位置します。元造船所跡地というインダストリアルな唯一無二の空間で、過去4回、出展側/来場者側双方より、高い評価を重ねている場所です。

「ART OSAKA 2026」の開催によって、ここに集う企業や組織、人々と新たに出会い、連携を深めていくことで、社会の中に多様な現代アートを根付かせると共に、日本やアジアの美術史を共創することを目指します。ぜひ、新風吹き込む「ART OSAKA 2026」にご注目いただき、貴媒体でご紹介をいただけますと幸いです。

**Galleriesセクション（うめきた）**

\*ブース形式のセクション

**日程：2026年5月29日(金)～31日(日) 3日間**

[29日(金) VIP・招待客、プレスのみ]

出展ギャラリー：50ギャラリー程度

会場：コングレスクエア グラングリーン大阪



2. コングレスクエア グラングリーン大阪

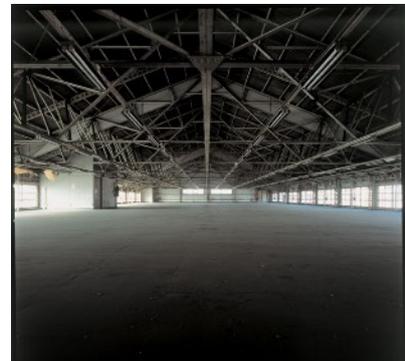
**Expandedセクション（北加賀屋）**

\*大型作品やインスタレーションに特化したセクション

**日程：2026年5月28日(木)～6月1日(月) 5日間**

出展作家：15-20組程度

会場：クリエイティブセンター大阪 [名村造船所大阪工場跡地]



3. クリエイティブセンター大阪

主催：一般社団法人日本現代美術振興協会

特別協賛：千島土地株式会社

協力：株式会社コングレ

公式ウェブサイト：[www.artosaka.jp](http://www.artosaka.jp)

お問合せ先：一般社団法人日本現代美術振興協会 | APCA ART OSAKA事務局 担当：川西、鈴木

〒540-0012 大阪市中央区谷町5丁目6-7 中川ビル3B / E-mail:[press@artosaka.jp](mailto:press@artosaka.jp) / Tel.06-6777-8303

## ■各セクションの特徴について

### Galleriesセクション（うめきた）：特徴的な4タイプのブースで構成

新会場となるGalleriesセクションでは、出展者が出展しやすく、来場者が多彩なアート作品と出会うよう、4タイプでブースを構成します。加えて、国内外への発信力をより高めるため、ギャラリスト視点から、現代アートの歴史を切り取るテーマ展示を行う予定です。

**Standard Booths**：現代アートの巨匠から気鋭の若手まで、バリエーション豊かな作品を紹介します。

**Focus Exhibitions**：若手から中堅、または未だ知られていない重要作家を個展または二人展で紹介します。

**Wall Projects**：若手や地方のユニークなアートスペース、実験的なプレゼンテーションを紹介します。

**Screening Projects**：映像作品や映像をメインとしたインスタレーションを紹介します。



4. ART OSAKA 2024 Galleriesセクション展示風景



5. ART OSAKA 2025 Galleriesセクション 会場の様子

### Expandedセクション（北加賀屋）：会場のポテンシャルを最大限に生かしたインスタレーション空間

国内アートフェアでは初の試みとして、2022年より大型作品やインスタレーション、サイトスペシフィックな作品など、従来のブース形式では収まりきれない作品の展示販売に特化した「Expandedセクション」をスタートさせました。本セクションは、元は造船所として稼働していた近代化産業遺産建築を活用したユニークなアートスペースを会場としており、アーティストの優れた才能を引き出す場として、また、多様な大型作品がコレクションされることへの挑戦の場として開催されています。来年で5回目となりますが、来場者、関係者など多くの方々から好評を博しており、千島土地株式会社のご協力のもと、北加賀屋の文化施設と連携することで、年々エリアとして大きな盛り上がりを見せています。2023年から、本セクションは入場料を「大学生以下無料」で案内しており、子どもたちが優れた現代美術に触れる機会を積極的に提供しています。



6.

6. オノ・ヨロコ《FLY》/ 小山登美夫ギャラリー, ART OSAKA 2025 Expanded セクション



7.

7. 河合政之《四元素+natura:data》パフォーマンスの様子/MORI YU GALLERY, ART OSAKA 2025 Expandedセクション

## ■「ART OSAKA」とは

現代アートの魅力を多角的に発信し、国内外での評価向上を支えるプラットフォームとして機能しています。

### 1. 歴史性：日本最長の現代アートフェア

2002年に創設され、2026年には24回目を迎える国内最長の現代アートフェア。ギャラリスト主体で運営され、作家の育成や健全なマーケット形成に貢献しています。

### 2. 地域性+国際性：関西文化圏を基盤に東アジアと接続

具体美術や関西ニューウェーブのDNAを持ち、美術・芸術大学が集積する関西地域を拠点に、ジャンルレスな創造力を紹介。韓国、台湾など、東アジアのギャラリーも参加し、アーティストの国際的評価向上を支えるプラットフォームとして機能しています。

### 3. 実験性：先端的・実験的表現の交差

Expandedセクションでサイトスペシフィック作品や大型作品のコレクションを提案し、「Screening Projects」で映像作品の市場創造に挑戦。マーケットと鑑賞体験がつながるユニークな場を提供しています。

### 4. 公共性：作家のキャリアと社会をつなぐ

毎年多数の美術館学芸員やキュレーターが来場し(2025実績：40名以上)、展示や国内外フェスティバルへの出展など、作家のキャリア展開を促進。教育プログラムやワークショップ、パブリックアートを通じて、現代アートを媒介とした共創にも貢献しています。

\*昨年の様子はYoutubeよりぜひご覧ください：[https://www.youtube.com/playlist?list=PL6o1GrsGh59g05LqVoRfo7\\_rFzwkHCwDz](https://www.youtube.com/playlist?list=PL6o1GrsGh59g05LqVoRfo7_rFzwkHCwDz)



8. 高橋穰《装置#1》パフォーマンスの様子/ Marco Gallery, ART OSAKA 2025 Expanded セクション



9. ART OSAKA 2025 Screening Program 国際シンポジウムの様子

## ■ 広報用画像について

是非、多くの方にご来場いただきたく、貴メディアにて本フェアのご案内・ご紹介を賜りますようお願い申し上げます。広報用画像としてイメージ画像、及びフェアのロゴをご用意しています。必要な方は、お問合わせ先までお気軽にご連絡ください。使用の際はキャプションの明記にご協力をお願いいたします。また、掲載が決まりましたら、掲載紙やPDFデータを1部事務局までお送りいただくか、又は、掲載先URLをお知らせ下さい。

なお、最新情報は随時公式ウェブサイト、instagram、facebookにて配信いたします。あわせてご覧ください。

公式ウェブサイト：[www.artosaka.jp](http://www.artosaka.jp) \*「ART OSAKA 2026」サイトオープンは来年3月頃予定

instagram：[instagram.com/artosaka.jp/](https://www.instagram.com/artosaka.jp/)

facebook：[facebook.com/artosaka.jp](https://www.facebook.com/artosaka.jp)

お問合せ先：一般社団法人日本現代美術振興協会 | APCA ART OSAKA事務局 担当：川西、鈴木  
〒540-0012 大阪市中央区谷町5丁目6-7 中川ビル3B / E-mail:[press@artosaka.jp](mailto:press@artosaka.jp) / Tel.06-6777-8303